

平成21年度認知症一行詩コンクール入賞作品一覧(全作品)

部門	受賞	作品1	都道府県	氏名	学校名	学年
小学生の部	最優秀賞	おじいちゃん 手をにぎって「好きだよ」だなんて てれちゃうよ	新潟県新潟市	坂井 泰法	新潟市立万代長嶺小学校	6年
中学生の部	最優秀賞	「おなかすいた おなかすいた」が口ぐせのばあちゃん ぼくと同じ育ちざかりだね	福岡県北九州市	大林 ひろと	北九州市立思永中学校	1年
一般の部	最優秀賞	這いながら 戦争へ行くという父に「おむつを替えてから行こうね」と やんわりなだめている妻	福井県若狭町	原 稔		71歳
小学生の部	優秀賞	ひいじいちゃん 会ったらいつも「まあちゃんか？」それはばあちゃんでしょ ばあちゃんの事 大好きなんだね	徳島県徳島市	戸田 絢子	徳島市立助任小学校	5年
	優秀賞	おじいちゃんと二人でお留守番 ドキドキするけどワクワクする 今日探険に行くのかな	福井県若狭町	田中 稚子	若狭町立三宅小学校	5年
中学生の部	優秀賞	朝ごはん食べてまたごはん 昼ごはん食べてまたごはん だいじょうぶ 少し減らしといたから	福井県若狭町	村上 真由	若狭町立上中中学校	1年
	優秀賞	ほめられたと めり絵を見せるおばあちゃん デイサービスでも 優等生目指してる	北海道旭川市	高橋 雄一郎	旭川市立常盤中学校	3年
一般の部	優秀賞	デイ・サービス 朝シャンしていく うちのパーチャン	島根県安来市	角森 みゆき		高1
	優秀賞	長い介護の月日には 鬼の面も付けますよ それでも義母(はは)は笑顔をくれる	福井県若狭町	尾崎 登志子		59歳
小学生の部	佳作	もう じっちゃん！！ またちごとるで いつきやし ほんでもまごの名前はみな正かい	福井県若狭町	大谷 一生	若狭町立熊川小学校	2年
	佳作	もしも 忘れてしまった時のために おじいちゃんの好きな食べもの まこがたくさんメモっとくね	福井県若狭町	佐々木 眞子	若狭町立三宅小学校	3年
	佳作	もうその場所にはない家に帰りたいと言う そこにはいろんな思い出があるんだね	福井県若狭町	増井 美玲	若狭町立三方小学校	4年
	佳作	おっきいばあちゃん 僕はいくつになったら 小学生にしてもらえるの？	島根県安来市	角森 多久哉	安来市立社日小学校	5年
中学生の部	佳作	おばあちゃん 好きな歌を口ずさむそのフレーズ 私も覚えちゃったよ	埼玉県ときがわ町	野原 絵梨香	ときがわ町立玉川中学校	2年
	佳作	何回きかれても しっかり答える母がいる	福井県若狭町	竹村 辰之輔	若狭町立三方中学校	2年
	佳作	「うるさい」「静かにして」口の悪い孫でごめんね 本当はすごく感謝しています	福井県若狭町	中西 由佳	若狭町立三方中学校	3年
	佳作	「自分の名前覚えてる？」 そんなひどいこときくんじゃなかった	福井県若狭町	澤村 神奈	若狭町立三方中学校	3年
一般の部	佳作	カボチャ煮たから持っていけと母が言う 頭の中で作った料理 今日ごちそうさま	宮城県仙台市	長谷川 登美		61歳
	佳作	箆筒の着物を大風呂敷へ母の日課 旭川へ行くという駆け落ちした所	東京都清瀬市	折井 素女		76歳
	佳作	手をつなぐ姉の寝息は安らぎで このまま朝が来なければいい	神奈川県横須賀市	松浦 美代子		81歳
	佳作	戦死した兄の名前を最後まで覚えていた母さん・・・ 介護する私の顔さえ忘れたのに・・・	富山県高岡市	石黒 栄子		77歳

平成21年度認知症一行詩コンクール入賞作品一覧(全作品)

小学生の部	入選	おばあちゃん また うめもぎいっしょにしようね 大きなこえで かぞえるよ	福井県若狭町	橋本 さくら	若狭町立岬小学校	1年
	入選	もし おじいちゃんおばあちゃんが ななの事わすれても ななはおぼえているよ ずっとずっとね	福井県若狭町	武笠 菜夏美	若狭町立三方小学校	3年
	入選	いやな事わすれていいよ たのしいことはのこるといいな	福井県若狭町	尾中 太一	若狭町立熊川小学校	4年
	入選	おうちに帰りたいの？ ぼくがいっしょに歩こうか	福井県若狭町	藤田 友郎	若狭町立野木小学校	4年
	入選	あっ オレンジリングもらったの？ あなたも認知症サポーターの仲間入りだね	福井県若狭町	小林 夕真	若狭町立瓜生小学校	5年
	入選	ひいじいちゃん かばん持って「おせわになりました」と言って出ていく ここは あなたの家ですよ	福井県若狭町	藤本 真悟	若狭町立明倫小学校	5年
	入選	認知症のお薬は 家族みんなの やさしさだよ	福井県若狭町	雨森 光香	若狭町立三宅小学校	5年
	入選	私達のこと忘れたの？おばあちゃん じゃあこれからまた一緒に思い出つくりに行こ！！	福井県若狭町	今井 未来	若狭町立梅の里小学校	5年
	入選	おばあちゃん 手をつなごうよ なんか心が通じるでしょ	福井県若狭町	橋本 明歩	若狭町立野木小学校	5年
	入選	変わってしまったひいばあちゃん でも 心はいつも やさしいままだね	福井県若狭町	山野 あんり	若狭町立鳥羽小学校	6年
中学生の部	入選	可愛くなったおばあちゃんに 今までのお礼いっぱいするね	千葉県館山市	柳原 佑香	館山市立第三中学校	1年
	入選	安心して 何回同じことを言っても 初めてきいたことにするから	福井県若狭町	岡本 真利生	若狭町立上中中学校	1年
	入選	いつも笑顔のおばあちゃん 苦労したこと忘れたみたい	福井県若狭町	今枝 晴夏	若狭町立上中中学校	1年
	入選	今のことはぼくが覚えるよ そのかわり昔のことを教えてね	福井県若狭町	柘原 広夢	若狭町立上中中学校	1年
	入選	2+2は？ ににんがし 家族に笑いの灯がともる	福井県若狭町	世儀 季更	若狭町立上中中学校	1年
	入選	私の事は忘れてしまったけれど 私はずっとおじいちゃんの背中あたかさは忘れないよ	福井県越前市	加土 千紘	越前市立武生第二中学校	2年
	入選	写真を撮ろうよ 新しいおじいちゃんになる前に	埼玉県ときがわ町	梶永 涼	ときがわ町立玉川中学校	2年
	入選	帰りが遅いおじいちゃん どうしたんだろうと思い探しに行く	福井県若狭町	香川 正史	若狭町立三方中学校	2年
	入選	会うたびに同じことを言って励ましてくれるおばあちゃん ありがとう	福井県若狭町	中川 勇馬	若狭町立三方中学校	3年
	入選	おばあちゃんの世界の中に 私は笑顔でいるのかな	福井県若狭町	澤 由佳	若狭町立三方中学校	3年
	入選	私の名前 その優しい声で もう一度呼んでほしい…	福井県若狭町	上野 絢子	若狭町立三方中学校	3年
	入選	今が分からなくてもいいよ 時代を超えた会話は楽しいから	福井県若狭町	清水 康与	若狭町立三方中学校	3年

平成21年度認知症一行詩コンクール入賞作品一覧(全作品)

一般の部	入選	会費を集めにいくよ こんな暗がり もう貰っておいたよ 嘘は嘘で 母が頷く	岐阜県岐阜市	後藤 順	56歳
	入選	母さんはどこも毎日聞くお父さん 天国のお母さん安心してね 愛は今も健在ですよ	愛知県一宮市	岡田 恵明	37歳
	入選	食事終え ほっとひと息 食事はまだかと 怒鳴られた	愛知県名古屋市	西村 博明	54歳
	入選	嫁さんの 顔を見せるの もう5度目 それでもじいちゃん 笑顔で「どなた？」	岩手県宮古市	熊谷 大輔	35歳
	入選	どろぼうと呼ばれて息子うろたえ 嫁は金庫を母の枕元にどんとおき	神奈川県川崎市	佐藤 静生	60歳
	入選	「兵隊さん ごろうさまです」と茶を出す婆ちゃん いただく僕は17歳	岩手県盛岡市	松崎 さち子	31歳
	入選	忘れない しばれる夜に寒さ案じて 布団を直してくれた認知の母	北海道音更町	佐々木 艶子	69歳
	入選	青空ばかり見ている母と花	東京都杉並区	桐山 榮壽	52歳
	入選	妻が出産したと命名に私の名を書いた父 その瞬間が一番の幸せだったのね	北海道旭川市	榎木 悦子	58歳
	入選	「ガンです」と告げてる先生に「ごはんまだ？」笑わせてくれたね母さん	大阪府和泉市	福森 歌都子	70歳
	入選	ぼんやりと外ながめ 雪がふららが寒むうておよばん 外は真夏の昼下り	福井県若狭町	坂本 房枝	63歳
	入選	子守歌ではないけれど 寝た母の可愛さ 起きてぐずる母の面憎くさ ねんころろ ねんころろ～です	長崎県大村市	森下 明子	62歳
	入選	真夜中に大きな歌声「百才峠」 自作自演のおばあちゃん 楽々峠は越えそうだ	山形県小国町	石塚 由起	51歳
	入選	「オカン歌は上手やし元気やし 病人やあらへん」「ウラどっこも悪いとこあらへん あんた誰や・・・」	福井県若狭町	河村 勇	81歳
	入選	ずぶ濡れになって 迎えに来てくれた祖母 その手には僕の傘が	愛知県豊川市	鈴木 一男	51歳
	入選	40才の私に「学校をずる休みしたのか」と叱るお父さん！ 私そんなに若く見える？	広島県広島市	白佐木 七美	38歳
	入選	好物のたいの刺身を食べながら母は言う このコンニャクはおいしいね	岡山県倉敷市	家森 澄子	71歳
	入選	父さん私を「きぬさん」て呼ぶの 新婚の頃みたい・・・と言う母の淋しげな照れ笑い	埼玉県越谷市	小柳 恭子	56歳
入選	迷子になった日のお土産に どんぐりひとつ母からもらう小さい秋	福岡県北九州市	大林 圭子	55歳	